

病害虫発生予察注意報第4号

平成22年7月13日

三重県病害虫防除所

1. 対象作物：水稲

2. 対象病害虫名：いもち病（穂いもち）

3. 発生地域：全域

4. 発生時期：7月中旬～8月中旬

5. 発生量：多い

6. 注意報発令の根拠

1) 巡回調査圃場（7月第2週）では、葉いもちの発生圃場率は45.3%（5年平均27.8%）、発病度は4.1（5年平均3.4）と、多くの圃場で発生が認められました。また、発病株における上位葉への病斑進展率は3.2%（5年平均0.4%）と、平年に比べて病勢が進んでいます。

2) 1か月予報（7月9日・名古屋地方気象台発表）によると、期間の前半は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。既に葉いもちを発病している圃場では、上位葉に病斑が進展する可能性があります。

7. 防除上の注意事項

1) 葉いもちが発生している圃場では、出穂前に葉いもち防除を徹底しましょう。

2) 穂いもち防除は予防散布が原則です。穂ばらみ期から穂揃期に薬剤散布しましょう。

3) 雨天が続く可能性があるため、天気予報を参考にしながら、雨の合間を見計らって防除を行いましょう。

4) 追加防除を行う場合は農薬使用基準に注意しましょう。薬剤の選定は最寄の関係機関、農協等にご相談ください。

5) 薬剤散布をする時は周囲に飛散しないよう注意しましょう。

6) 予想出穂期は、7月21日（津アメダスデータ；4月25日移植コシヒカリ）および、7月30日（上野アメダスデータ；5月10日移植コシヒカリ）です（7月9日現在；生育予測システム・農業研究所）。

農薬は散布する前にラベルの表示事項を再度確認して適切に使用しましょう。